

性に関する指導だより

H30. 2. 2

三階小学校 性に関する指導担当



「重さを感じてね」
助産婦さんは、私の腕に赤ちゃんをのせた。
さっきまでおなかの中にいた。重かった。
今はもっと重い。
赤ちゃんには命の重さも加わっているんだね。

読売新聞社編「日本一かわいいわが子の誕生に贈ることば」より

授業参観ありがとうございました。～性に関する指導の参観日～

1年生「たいせつなからだ」

人の体にはいろいろな部位があり、それぞれが多様な働きをしています。
自分自身の体に関心をもつとともに自分や友達のを大切にしようとする気持ちをもってくれることを願って授業を行いました。



2年生「おへそのひみつ」

人間は、生まれるまでお母さんのおなかの中にいて、その緒でつながり、栄養などをもらっていること、お母さんや家族はその間、誕生のときを待ちながら無事生まれることを願って生活していたことなどを理解できるよう授業を進めました。
お家の方からのお手紙から、家族の方からの温かな愛情を受けて育ったことを改めて知ることができました。



3年生「体のせいけつとけんこう」

毎日を健康に過ごすために欠かせない「体や身の回りを衛生に保つこと」の大切さについて理解を深められるよう授業を進めていきました。これからより健康な生活を営むことができるように、一人ひとりが具体的な実践方法を身につけていってほしいと願っています。



4年生「自分や友だちのよさをみつけよう」

大人に向かう成長段階であることを踏まえ、男女の協力や自他を大切にする気持ちを高め、友達とのよりよい関係づくりができるよう、友だちのよさをみつける活動を取りいれてみました。



たんぽぽ学級「成長していく「ほく」」

1年生から今日までどのくらい大きくなったかを体の型紙をとったり、伸びた身長をテープで表したりすることで実感しました。さらに、これからの成長を前向きに想像することで、日々の生活につなげ、いかしてほしいです。



5年生「心の健康・不安やなやみがあるとき」

不安や悩みは誰もが体験することであることを理解するとともに、不安や悩みへの対処法を考えました。自分に合った対処法を見つけてこれからの生活に生かせるようにしてほしいと思います。



6年生「情報とわたしたち」

様々な情報機器が子どもたちの生活の中に浸透してきた今、情報モラルについて正しく理解した上で適切に使用することが子どもたちにも求められています。情報機器による犯罪の被害防止の観点からも、情報機器の使用についてのルールやマナーを守ることの大切さについて考え、情報機器と上手に付き合っていく力を育てたいと思います。



浜田警察署生活安全課の方に来ていただき、講師として指導していただきました。